

未来への投資

老朽化対策の推進		予算額 976百万円(R4:1,427百万円)	
主な内容		事業費	
末端給水	施設	【状態監視保全と時間計画保全による適切な管理】 諏訪形浄水場 原峠送水ポンプ更新工事(上田)、 更埴調整池ほか次亜注入器更新工事(川中島)ほか	380,884千円
	管路	【他工事関連による布設替】 戸倉地区若宮工区送配水管布設替工事(上田)、 布施高田1工区配水管布設替工事(川中島)ほか	312,000千円
		【有収率向上対策】 塩化ビニル管の布設替(上田1.0km、川中島0.9km)	245,000千円
小計 (債務負担 1,062,000千円)		937,884千円	
用水供給	施設	【状態監視保全と時間計画保全による適切な管理】 本山浄水場 pH計取替工事 ほか	38,441千円
	小計		38,441千円
	合計 (債務負担 1,062,000千円)		976,325千円

耐震化の推進		予算額 1,241百万円(R4:1,111百万円)	
主な内容		事業費	
末端給水	管路	【基幹管路の耐震化】 上田:3か所(0.7km)、川中島:9か所(1.5km) [R5:耐震適合率99.4%(目標:R6 100%)]	761,000千円
		※予定箇所には、重要給水施設へ至るルート (川中島:2ルート)を含む。	
	【基幹管路以外の重要給水施設へ至る管路の耐震化】 上田:2ルート		
小計 (債務負担 330,000千円)		761,000千円	
用水供給	施設	【基幹施設(浄水施設)の耐震化】 本山浄水場排水処理施設耐震化 設計・工事 [R5:耐震化進捗率90.0%(目標:R6 100%)]	250,000千円
		【管路の耐震化】 送水施設支線管路耐震管布設工事(床尾支線)(1.5km) ほか [R5:耐震適合率100.0%(目標:R5 100%)]	230,000千円
	小計 (債務負担 340,000千円)		480,000千円
合計 (債務負担 670,000千円)		1,241,000千円	

※ 重要給水施設: 病院や避難所となる学校等の施設 (43か所)

浸水対策等の推進		予算額 30百万円(R4:75百万円)
主な内容		事業費
末端給水	【浄水場等への止水壁の設置等の浸水対策】 川中島:四ツ屋浄水場止水壁 L=35.0m H=0.6m	15,000千円
	小計	15,000千円
用水供給	【取水施設の豪雨・水質汚濁等対策】 片平取水場の機能強化対策の検討	15,000千円
	小計	15,000千円
合計		30,000千円

先端技術の大胆な活用

業務への新たな技術の活用		予算額 16百万円(R4:537百万円)
主な内容		事業費
末端給水	人工衛星による漏水調査を活用した漏水防止対策の推進 ・漏水防止対策において人工衛星による調査結果を用いた 効率的な漏水調査の推進	16,280千円
	合計	16,280千円

リスクマネジメント

安全・安心の確保に向けた取組		予算額 2,262百万円(R4:2,626百万円)
主な内容		事業費
末端給水	老朽化対策の推進(「未来への投資」に記載)	再掲 937,884千円
	耐震化の推進(「未来への投資」に記載)	再掲 761,000千円
	浸水対策等の推進(「未来への投資」に記載)	再掲 15,000千円
	「安心の蛇口」の整備 ・災害時でも水が出る応急給水拠点を地域の避難所となる 施設へ設置 2か所(上田市あいそめの湯及び千曲市立植生中 学校) [R5:17か所(目標:R7 20か所)]	10,000千円
	小計 (債務負担 1,392,000千円(再掲))	1,723,884千円
用水供給	老朽化対策の推進(「未来への投資」に記載)	再掲 38,441千円
	耐震化の推進(「未来への投資」に記載)	再掲 480,000千円
	浸水対策等の推進(「未来への投資」に記載)	再掲 15,000千円
	小計 (債務負担 340,000千円(再掲))	533,441千円
共通	防災訓練等の実施 ・「災害時連携協定」に基づく関係市町村等との合同訓練 ・「安心の蛇口」及び「組立式応急給水栓」の活用講習 ・ペットボトル水「川中島の水」・「千曲川の水」の災害用 備蓄等	-
	小計	-
合計 (債務負担 1,732,000千円(再掲))		2,257,325千円

地域への貢献、地域との連携

広域化・広域連携の推進		予算額 81百万円(R4:62百万円)
主な内容		事業費
末端給水	上田長野地域(末端給水区域等)における広域化等に向けた検討 ・末端給水区域関係市町との組織体制等の検討	64,240千円
用水供給	松本地域(用水供給区域等)における広域化・広域連携の検討 ・厚生労働省の調査結果を基に広域化・広域連携の研究	14,300千円
共通	広域連携による市町村等水道事業者への支援等を行う全体的な体制づくり ・検討に要する経費 (講師謝金、会場、賃借料等、広域連携推進協議会経費)	2,439千円
合計		80,979千円
市町村等水道事業者への支援		予算額 5百万円
主な内容		事業費
有収率向上のための機器の無償貸与・技術支援 ・高感度音圧センサー搭載漏水調査機器の貸出しと技術研修を実施		-
「水道事業市町村支援チーム」によるお出かけ相談の実施 ・部局横断による市町村支援チーム(環境部、企画振興部及び企業局)が 地域振興局とともに市町村に出向き、個別課題に応じて支援・助言		-
「水道事業者なんでも相談窓口」の設置 ・市町村等の水道担当職員からの電話等による質問・相談に回答・助言		-
「水道事業実務研修会」の開催 ・市町村等の水道担当職員の技術力向上を図る実務研修会を開催		-
長野県水道技術アドバイザー派遣等事業への協力 ・県水道協議会と連携し、専門的な技術等を有するアドバイザーを派遣		-
横浜ウォーター(株)との連携強化 ・専門的知識、技術、ノウハウを活かした県内市町村等水道事業者支援		-
新 施設維持管理技術向上のための簡易研修設備の設置 ・県内市町村との共同利用により、水道に係る職員の技術力向上と 連携機運の醸成		5,000千円
災害応援 ・環境部と連携し、被災事業者に応急給水や技術者派遣等の応援を実施		-

経営の安定

顧客満足度の向上		予算額 25百万円(R4:28百万円)
主な内容		事業費
末端給水	修繕等への迅速な対応 ・「県営水道修繕センター」を委託設置し、24時間体制で相談を受付	23,100千円
共通	きめ細かな水質管理 ・法定の検査項目に加え、企業局独自の検査項目を上乘せして設定 した水質検査計画に基づき、質の高い水質検査を実施	-
	県営水道への理解と関心の向上を図る取組 ・広報紙「けんえいすいどう」、「お客様の声」ハガキ、企業局ホーム ページ、施設見学会、給水車のペーパークラフトの配布等	1,874千円
合計		24,974千円

柔軟で俊敏な組織づくり(電気・水道事業共通)

主な内容		全体事業費
しごと改革・働き方改革の推進 ・公用スマートフォンの職員への配備、職員の健康管理・自己啓発に対する 支援等		25,973千円
持続可能な経営のための戦略的な広報の実施 ・企業局PRキャラクターを活用した動画の制作等		13,203千円